



「 カウンセリングだより 」

保育観察エッセイ②

はったつがみえるよ!

～ふんかのこどもたち～

キンダー・カウンセラー
園村 和代

♪ 幸いにも、私はキンダー・カウンセラーとして、子ども達の中に入って一緒に遊ぶことができます。

毎月1回の訪問で、触れ合う時間は限られていますが、頻度が少ない分、子ども達の成長を感じられることが多く、毎回生き生きとたくましく変わっていく姿がとっても楽しみです♪

1 学期の相談日は

4月21日(火)・5月19日(火)・6月23日(火)・7月14日(火)・8月25日(火)

の月一回火曜日です。どなたでも、お気軽にお越し下さい。

子育て支援室「ふんかベビーカフェ」は、6月から毎週火曜日開放予定です。

乳児の子育て中のお母さん、予約は必要ありませんので、時間内にお越しいただき、

お茶を飲みながら育児相談や情報交換をして、ぜひ親子でリフレッシュしてください!

ご入園・ご進級おめでとうございます。春のあたたかな季節と共に、新しい一年が始まりました。

お子さまたちは、新しい環境の中でワクワクするとともに、生活リズムの変化に緊張や戸惑いを感じながら日々を過ごしていることと思います。保護者の皆様も、お子さまと一緒に期待と不安が入り混じった気持ちで毎日を過ごしておられることと思います。

4月は、新しい生活に慣れていく大切な時期です。入園・進級した子どもたちは、それぞれのペースで環境に適応しようと日々を過ごしていると思います。子どもたちは、安全基地となる大人との関係の中で、少しずつ外の世界へと向かっていきます。園生活においても「ここはぼく・わたしにとって、安心できる場所である」と感じられることが、その後の園の活動や人との関わりにつながっていきます。その土台を丁寧に育てていくために、4月がとても大事なのです。

この時期はもしかしたら「登園時にお母さん・お父さんと離れがたくなる」「いつもより甘えが強くなる」「家庭で不安定な様子が見られる」「今までできていたことが、一時的に難しくなる」…など、こうした姿を見せることがあるかもしれません。このような姿は、環境の変化の中で『安心』を求めているサインです。一見後戻りしているように見える姿も、成長の途中で見られる大切な過程です。

この時期は「がんばったね」「ドキドキしたね」と気持ちに共感し、寄り添う声かけを意識してみてください。スキンシップやゆったりした時間を意識していただき、生活リズムを整えることを大切にしていきたいですね。できることよりも安心できることを大切にしてみてください。こうした関わりが、お子さまの安心感と自信につながっていきます。これまで多くのお子さまの4月の姿を見せていただいています。不安そうにしていた子どもも、安心できる関係の中で、それぞれのタイミングで少しずつ前に進んでいきます。

今年度も、月に1度保護者の皆様と個別相談や、園児さんとの遊びを通して関わらせていただきます。今月は21日(火)を予定しております。大きな悩みでなくても、ちょっとしたことでも話せる「子育て相談」のように思っただくと良いかと思います。安心して気軽にご相談ください。お待ちしております。

キンダー・カウンセラーとして、毎月1回、蛭池文化幼稚園を訪問しております臨床心理士の園村和代と申します。普段は民間の相談機関で就学前のお子さんと保護者の方の子育て支援をしながら、兵庫県や大阪府の幼稚園でキンダー・カウンセラーをしています。保護者のみなさまが、お子さんとどう関わったらいいのかな? など子育ての悩みや、お友だち同士の関わりや園生活の心配などの相談にのらせていただいております。費用は園負担ですので無料です。また、園児の保護者以外の方も参加可能です。来園が難しい方には、出向いて相談を受けることも可能です。どんな些細なことでも「ちょっと聞いてみたいな～」「こんなときどうしたらいいかしら」というときに、お気軽にお越しください。